

保険外診療による外傷後の色素沈着についての説明書

この説明書は、保険外診療と外傷後に生じる色素沈着について説明しています。外用を始めるかどうかは患者さんによく考えていただき、ご自身で選択していただきます。この説明書や外来での説明内容についてわからない点があれば、どのような事でも気軽にご質問ください。

1. 保険外診療

医療保険は偶然おこる病気や怪我によって生じる財産上の損失に備えて、多数の者が金銭を出し合い、その資金によって医療機関を受診した者に金銭を給付する制度です。資産には限りがあり、すべての医療行為に対して給付していると、制度自体が成り立たなくなりますから、国によって保険が適応される医療行為は具体的に定められ、制限されています。保険適応外の診療とは、保険適応として定められていないものということになります。

2. 混合診療

保険診療と保険外診療を混合することです。本邦では混合診療は、先進医療などの一部を除いて認められていませんので、本治療を受ける日には、他の保険診療は受けられませんのでご注意ください。

3. 外傷後の色素沈着

外傷が生じた時、少なからず周囲の組織は打撲や挫滅などのダメージを受けてしまいます。それを修復する課程で、茶色い色素（メラニン）を産生する細胞が刺激され、メラニン色素が過剰産生され、ダメージを受けていない組織よりも黒くなってしまいます。これが外傷後の色素沈着です。メラニン色素は皮膚の代謝に伴って徐々に排除されますが、年単位の時間がかかります。

4. 内容

メラニン色素の排泄を促進したり（パルミチン酸レチノール、ピュアレチノール）、メラニン色素の合成を抑制したりする成分（両親媒性ビタミン、ハイドロキノン）が配合された外用剤を用いて治療を行います。

塗布方法：

- ① 洗顔、洗浄後の清潔な状態で使用してください。
- ② まずは顔全体にインナーモイストT Aローションをしっかりと浸透させてください。
- ③ エクラリバイブを1プッシュ色素沈着のある部位に塗布してください。
- ④ 次にHQクリアを1プッシュ色素沈着のある部位に塗布してください。
- ⑤ 夜はこれに加え、デュアルレチノプラスを1プッシュ同様に塗布してください

原則的に、使用開始 2 週間後に経過を診させていただき、以降は間隔をあけます。

5. 注意事項

- ・ 外用後は皮がむけたり、赤くなったりします。反応がある時期は、紫外線によって新たに色素沈着（いわゆる日焼け）しやすい状態ですので、必ず紫外線対策をしてください。

働きかける。

- **ハイドロキノン**

メラノサイト内でチロシナーゼ活性を阻害してメラニン合成を阻害するとともにメラノサイトの細胞活性を抑制する。

これらの成分を配合する外用品を用い、色素沈着治療を行う。さらに、この治療によって生じる炎症を鎮静化する目的でトラネキサム酸とグリチルリチン酸 2K を配合した商品を新たに追加し、院内で使用するものを下記に示す（詳細は別紙参照）。

- **インナーモイスト TA ローション**：トラネキサム酸、グリチルリチン酸 2K 配合
- **デュアルレチノプラス**：パルミチン酸レチノール、ピュアレチノール 配合
- **HQ クリア**：ハイドロキノン配合
- **エクラリバイブ**：パルミチン酸レチノール、APPS 配合

これらの外用品は薬事法上、化粧品に規定される。医療機関専売品として、販売する場が制限されている商品である。

診療費：

I、診察料（保険点数表に準ずる）

初診料 2820 円

再診料 730 円

II、外用品料：変更箇所

商品	容量	納品価格	販売価格
インナーモイスト TA ローション	180ml	3300 円	5200 円
デュアルレチノプラス	27 g	4290 円	6800 円
HQ クリア	60 g	3465 円	5500 円
エクラリバイブ	50g	8514 円	13600 円

6. 研究等の対象および期間、実施場所

対象：外傷後に色素沈着を生じた症例。外傷に伴わない色素沈着（肝斑、老人性色素斑など）は除く。

実施場所：形成外科外来

外用品保管場所：形成外科外来の施設できる場所に保管する。

担当医：形成外科専門医を取得した医師に限る。

7. 研究等における倫理的配慮について

所定の用紙を用いて保険外診療と外傷後の色素沈着について十分な説明を行い、本人の自由意志にて治療を受けるかどうかを決めていただく。

8. 利益相反の有無

利益相反はありません。

9. その他特記事項

